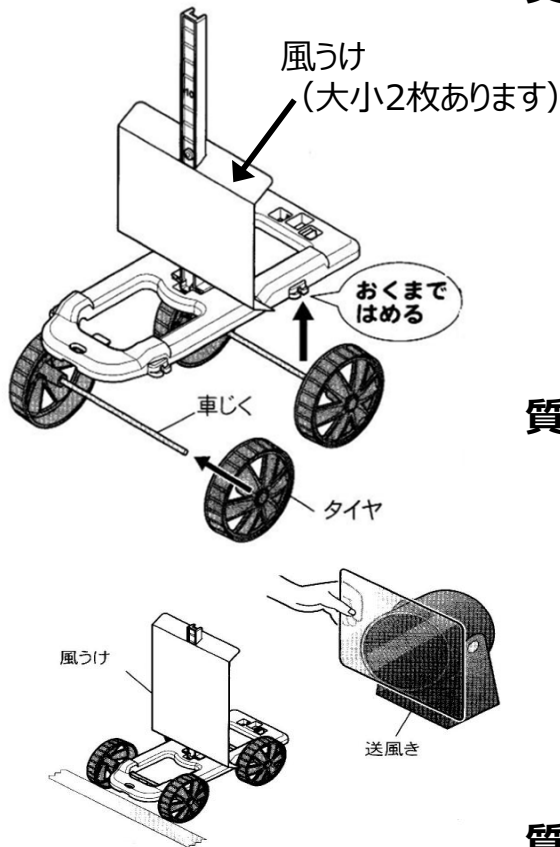


【 風のパカを使う実験 】



質問 1 : せんぷうきの風を弱くしたときと風を強くしたときで、車の動いたきよりをはかる。

	弱い風のととき	強い風のととき
1回目		
2回目		
3回目		

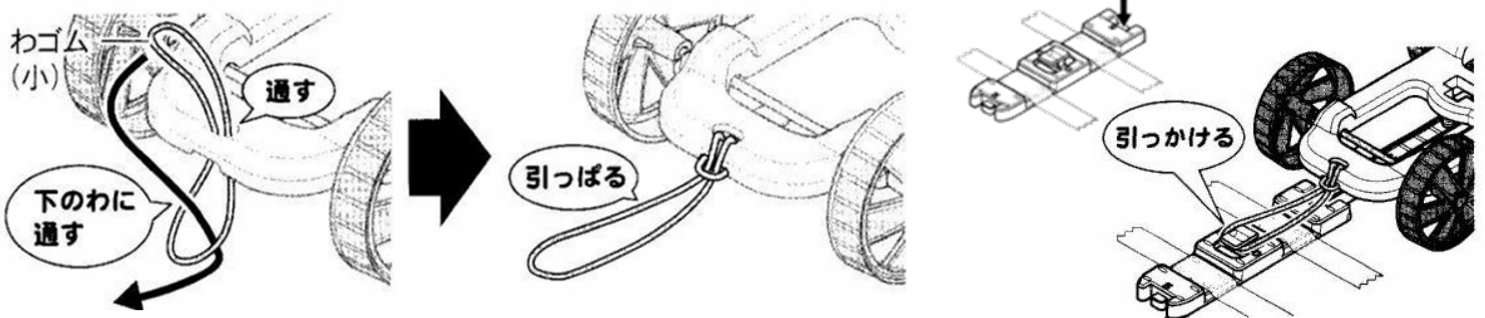
質問 2 : 大きい風うけを使った時と、小さい風うけのとときで、車の動いたきよりをはかってくらべる。

	風うけ(小)	風うけ(大)
1回目		
2回目		
3回目		

質問 3 : 風うけをななめに傾けるとどうなるでしょう？
また、風うけを箱型にしたら、どうなるでしょう？

● きよりをはかるときはまきじゃくを使います。

【 ゴム風のパカを使う実験① 】



質問 1 : わゴムを1本かける。わゴムをのばす長さをかえて、車の動いたきよりをはかる。

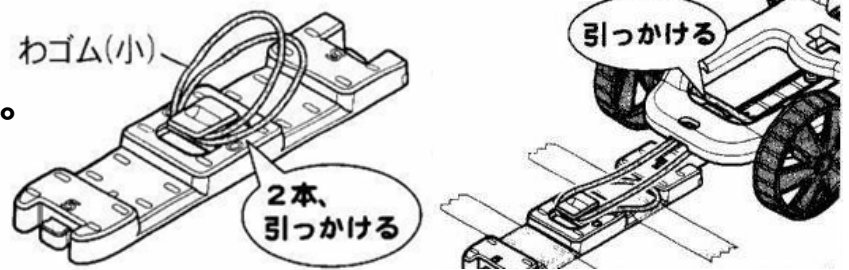
質問 2 : わゴムを1本のとときと、2本のとときでくらべる。わゴムをのばす長さを10cmにして、車の動いたきよりをはかる。

目もり	10cm	15cm	20cm
1回目			
2回目			
3回目			

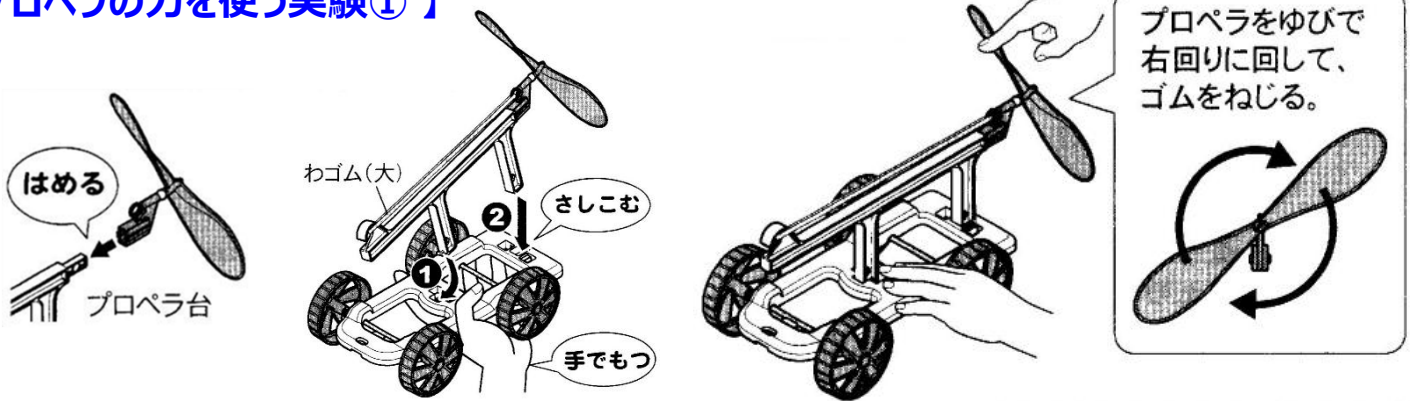
わゴムの本数	1本	2本
1回目		
2回目		
3回目		

【ゴム風力を使う実験②】

- ・わゴムを、図のようにはっしゃ台につけても、同じようにじっけんできます。
- ・わゴムは2本取り付けられます。



【プロペラの力を使う実験①】



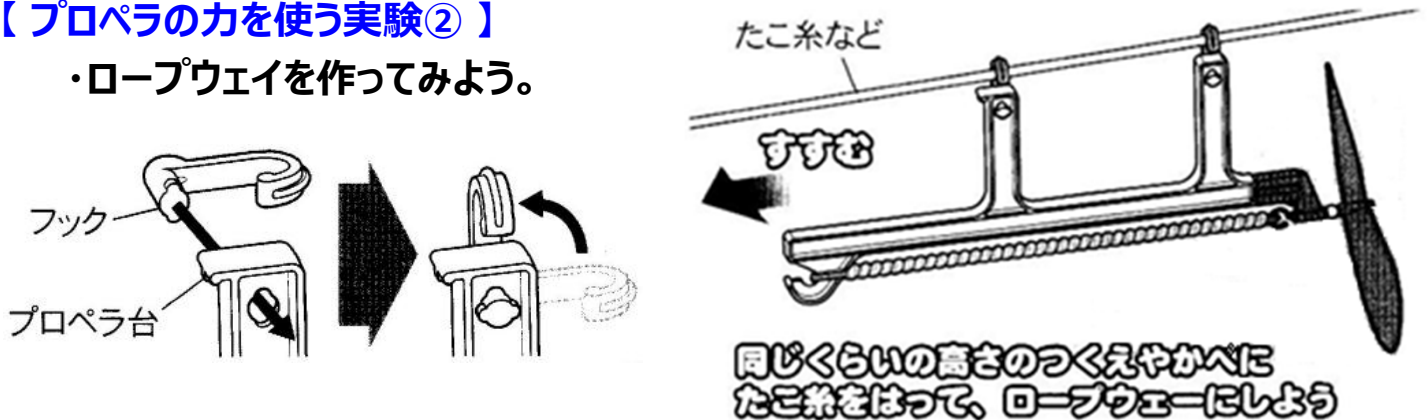
- 質問 1** : ゴムをねじる回数を変えて、車の動いたきよりをはかる。
- ・少ない時 = 70回
 - ・多い時 = 100回。
- (150回より多くねじらない)

ねじる回数	70 回	100 回
1回目		
2回目		
3回目		

- 質問 2** : のぼり坂や、くだり坂ではどうなるでしょう？
また、プロペラを逆に回すとどうなるでしょう？

【プロペラの力を使う実験②】

- ・ロープウェイを作ってみよう。



《サイエンス・キーワード》

グリーンエネルギー 風力 プロペラの力
ゴムの力 発電の方法 ヨット 帆
クローズホールド



National Institution For Youth Education

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

「子どもゆめ基金助成活動」